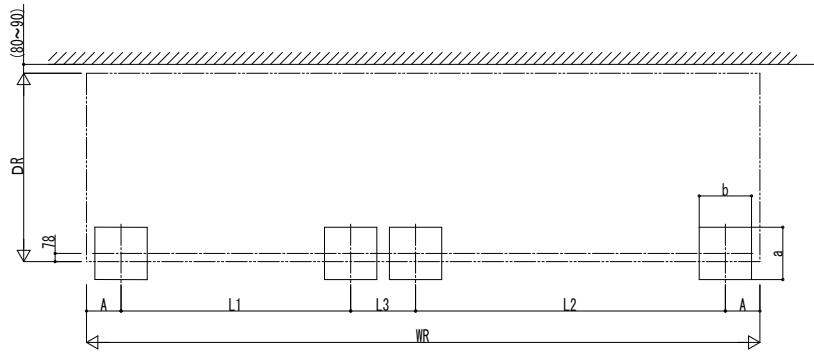
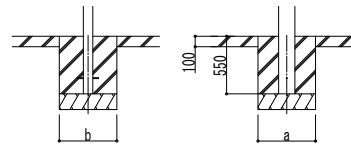
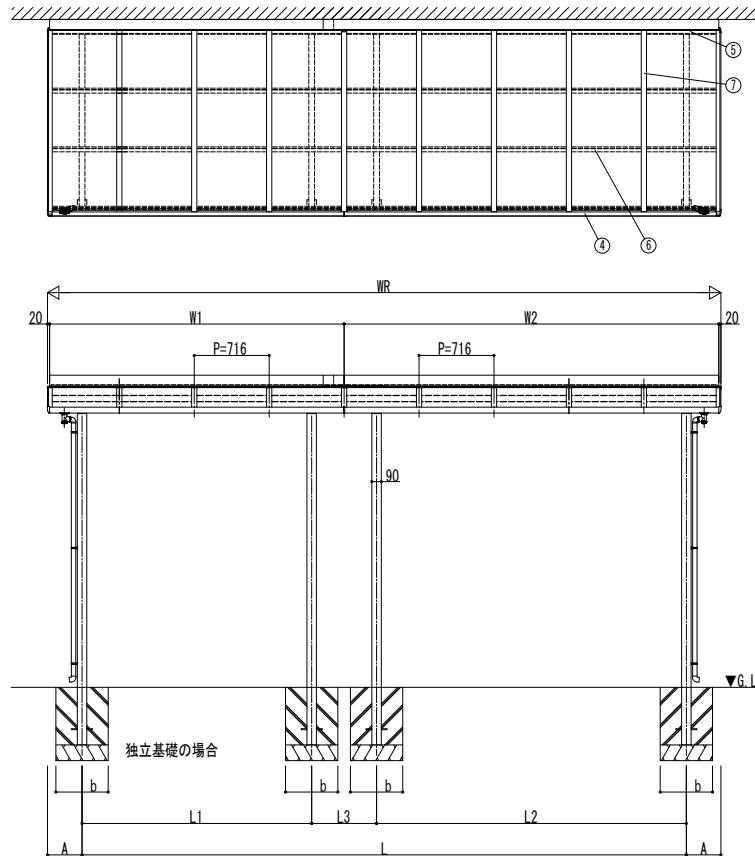


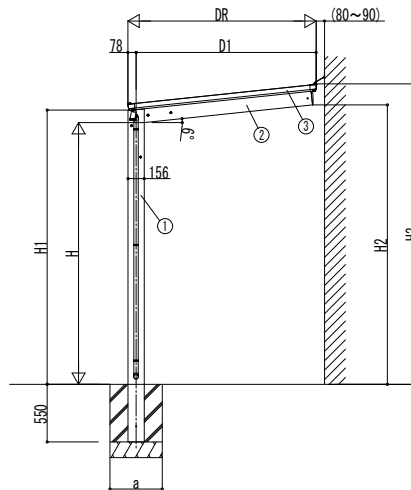
■基礎配置図



■図



土間コンクリート考慮基礎の場合



■基礎寸法表(a・b)※単体サイズ(W1, W2)に準ずる

テラス屋根 サイズ	独立基礎		土間コンクリート考慮基礎	
	1.5間	2間	1.5間	2間
4尺	500	500	500	
5尺	500	600		
6尺	600	700		
7尺	750	800		

・地耐力50[kN/m²]のときの基礎寸法を示します。

■奥行-高さ寸法表

奥行呼称	DR	D1	H	H1	H2	H3
4尺	1199	1120.6	2500	2620	2606	2807
5尺	1499	1420.6			2637	2838
6尺	1799	1720.6			2669	2870
7尺	2118.5	2040.1			2703	2904

・H=3100の場合、H, H1, H2, H3に500足した寸法にしてください

■間口寸法表

地域間	呼称幅	WR	W1	W2	L	L1	L2	L3	A
関東間	3間	5768	2864	2864	5108	2244	2244	620	330
	3.5間	6484	2864	3580	5824	2244	2960	620	330
	4間	7200	3580	3580	6540	2960	2960	620	330

■母屋本数一覧表

母屋本数	3間	3.5間	4間
4尺	1		
5尺	2		
6尺	2		
7尺	3		

■主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
③側枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
④前枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑤後枠	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑥母屋	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑦垂木	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜

H: 高さ (G.L~梁下端)
 WR: 間口 (単体+延長部)
 W1: 間口 (単体)
 W2: 間口 (延長部)
 DR: 奥行
 D1: 柱芯~屋根端部
 H1: G.L~屋根下端
 H2: G.L~梁下
 H3: G.L~屋根上端
 A: 柱芯~屋根端部
 L: L1, L2, L3の合計値
 L1~3: 柱芯々
 P: 垂木ピッチ
 a: 基礎 (奥行方向)
 b: 基礎 (間口方向)
 e: 基礎 (柱芯~基礎端部)

・本図は【関東間3.5間6尺すき間ふさぎ材(オプション)付き】を表す
 ・間口方向の柱移動は必ず左右2本の柱を同寸法移動させること

変更記事	設計監理
	施工

工事名	図面内容	照査	担当	作図	尺度	御承認印
レセパ Lタイプ 2連結(呼称幅3~4間) 納まり図						

図番	通し図番	年月日